

## 「ぱしふいっくびいなす」のトライアルクルーズに乗る

事務局長 池田良穂

2020年11月28～29日に大阪港発着で行われた「ぱしふいっくびいなす」のトライアルクルーズに乗る機会に恵まれました。新型コロナウイルス禍によって9ヶ月余りもの間、休止に追い込まれたクルーズの始動のための「トライアル」で、3隻の邦船が相次いで実施しています。

乗船前にPCR検査キットが送られてきて、唾液を採取して送り返すと3日間ほどで、インターネットで結果を見ることができました。結果は「低リスク」。「陰性」との結果を期待していたのですが、さすがに科学的に厳密な結果表示と、妙に感心してしまいました。

乗船当日、大阪港の天保山の客船ターミナルに行くと、まず検温と手の消毒。問診票を提出してから、乗船手続きに進みます。待合所は、椅子の間隔を広くとっており、ソーシャルディスタンス確保も十分でした。

乗船すると、船内でも検温と手の消毒があり、それからキャビンに。7階のロビーでは、無料の飲み物とケーキが提供されていましたが、椅子は半分が着席できないようになっていました。その後、船内見学がありました。どのようにウィルス対策をしているかについての見学でした。各公室に入る時に、ルームキーをかざして入室の確認をして、手の消毒。レストラン等では、さらに自動検温が行われていました。レストラン、メインホール、メインラウンジ等は150名の入場制限があり、展望浴場は8人までの入室制限がありました。

かなり徹底したウィルス対策が行われており、さらにPCR検査も受けているので安心してクルーズが楽しめます。食事は、バイキングはなく、すべてテーブルへのサービスとなっていました。朝食の卵料理とドリンクは、取りに行く形になっていましたが、人数が少なかったせいか、注文するとテーブルまで届けてくれました。

イベントでは「クリスマスミュージックナイト」というショーがメインホールで、「ヴァイオリン&ピアノコンサート」がメインラウンジであり、ピアノサロンやオブザベーションラウンジでは歌とギター演奏が行われていました。いずれも飛沫が直接観客にかからないようにガードがされていました。

出港は17時で、かなり暗くなり、神戸の夜景を見ながら大阪湾内を周遊。名門大洋フェリーの船が九州に向かっていく姿が見えた他、AIS情報によると前方からは「にっぽん丸」、後方には「飛鳥II」が航行するという、3隻揃い踏みが展開されていました。特に「にっぽん丸」は至近距離を追い抜いていき、クルーズの再開を記念するように、お互いに汽笛のコール交換をして盛り上がりました。

翌朝は、大阪港の入口付近で停泊していましたので、大阪港に入港するフェリーやコンテナ船などのシップウォッチングを存分に楽しむことができました。



大阪港の客船ターミナル内待合室。椅子が間隔をあけて配置されていました。



座席はどこも半分の使用に。しかも、同室者以外は相席不可。



キャビンには可愛いクッキーのプレートが。



どこのカウンターにもアクリルのパーティションが設置。



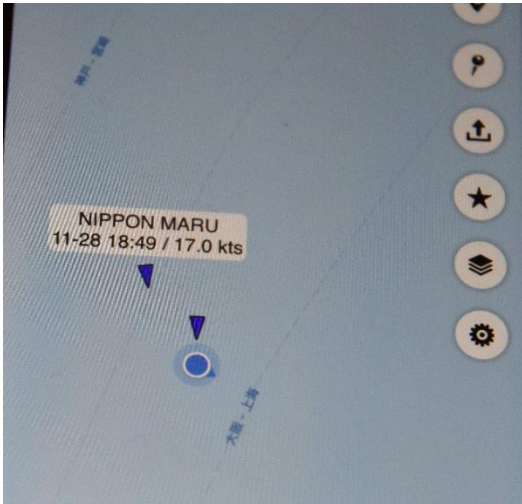
各公室の入口には各乗客の利用記録装置(左)と手の消毒液が用意されていました。



船内はクリスマスモードで溢っていました!!



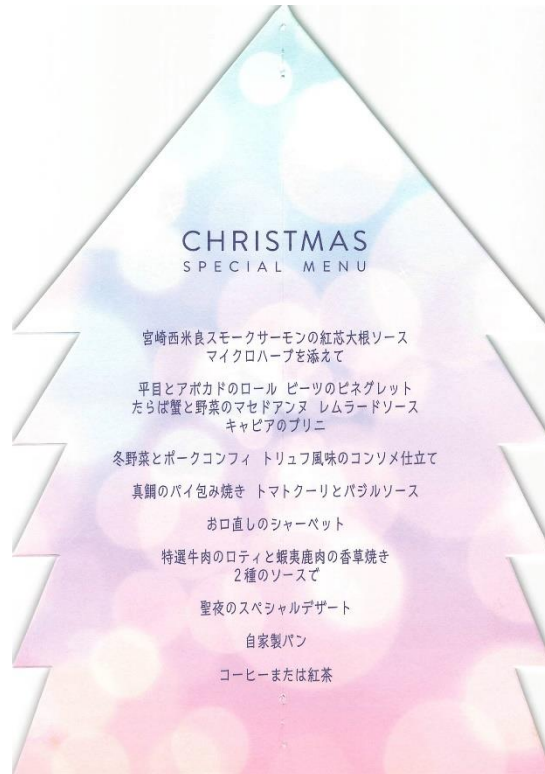
レストランの入口にも入室記録の読取機(手前)と、大きな検温画面がありました。



夕食前にAISを見ると、背後から「にっぽん丸」が近づいてきていました。



テーブル越しのレストランの窓には、「にっぽん丸」の明りが間近に見えました。汽笛のエアール交換がありました。



夕食はクリスマスクルーズ用のスペシャルメニューでした。以下、料理を順番に。





デザートには熱いシロップをかけてくれました。

ピアノバー



メインホールは150席に減席されていました。ショーは撮影禁止なので写真はありません。



ピアノバーでの演奏。それぞれの歌手の前に丸いアクリルの飛沫防止ガードが設置されていました。



翌朝 7 時前に朝日が上がりました。



大阪港に出入港する船が忙しく出入りしていました。



別府からの「さんふらわああいぼり」が入港してきました。



「さんふらわああいぼり」は代替が決まりましたので、乗船はお早めに!!



入港船が続く中、合間をみつけて急いで朝食をいただきました。



朝食後にデッキに上がると、「フェリーおおさかⅡ」が入港してきました。



続いて、志布志からの「さんふらわあさつま」が入港してきました。



9時半には泊地を出発して、10時前に天保山岸壁に近づきました。



天保山岸壁とユニバーサルスタジオを結ぶ「キャプテンクック」が横を通りました。



大阪市営の渡船「桜」です。



松井船長の操船で着岸!!



天保山岸壁に着岸した「ぱしふいっくびいなす」です。